

## 1. 需給見通し

農林水産省は、「砂糖及びでん粉の価格調整に関する法律」（昭和40年法律第109号）により、でん粉に関して適切な価格調整を図るため、半期ごとにでん粉の需給見通しを公表している。9月に公表したでん粉の需給見通しの概要は、次の通り（詳細は2018年11月号参照）。

### でん粉の需給見通し

#### 【平成29でん粉年度（見込み）】

需要量：269万2000トン（前年度比1.5%増）

供給量：270万2000トン（同1.5%増）

#### 【平成30でん粉年度（見通し）】

需要量：267万7000トン（同0.6%減）

供給量：269万7000トン（同0.2%減）

表1 でん粉の需給見通し

（単位：千トン）

		28でん粉年度 （実績）	29でん粉年度 （見込み）			30でん粉年度 （見通し）			
		計	10-3月	4-9月	計	10-3月	4-9月	計	
需要	糖化製品	1,753	793	950	1,744	825	943	1,768	
	化工でん粉	337	167	162	329	170	163	334	
	その他（製紙用、ビール用、片栗粉など）	564	289	331	619	278	297	576	
	合計	2,653			2,692			2,677	
供給	前年度繰り越し	32			9			11	
	国産いもでん粉（生産量）	190	208	—	208	217	—	217	
		かんしょでん粉	39	29	—	29	31	—	31
		ばれいしょでん粉	151	179	—	179	186	—	186
	調整金 徴収 対象	コーンスターチ	2,271	1,058	1,254	2,312	1,086	1,210	2,296
		輸入でん粉 （糖化製品、化工でん粉用）	143	73	72	145	70	73	143
	輸入でん粉（その他用）	9	5	7	12	7	7	13	
	小麦でん粉	17	8	9	17	8	9	17	
	合計	2,662			2,702			2,697	
	次年度繰り越し	9			11			20	

資料：農林水産省「でん粉の需給見通しについて」

注1：でん粉年度とは、10月から翌9月まで。

注2：ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

表2 国内産いもでん粉の需給見通し

(単位：千トン)

			30年10月～31年3月 (見通し)			31年4月～9月 (見通し)			30でん粉年度計		
			かんしょ でん粉	ばれいしょ でん粉	上期計	かんしょ でん粉	ばれいしょ でん粉	下期計	かんしょ でん粉	ばれいしょ でん粉	計
需要	交付金 対象 用途	糖化製品	9	17	26	8	12	20	16	29	46
		化工でん粉	2	13	15	1	18	19	3	32	34
		その他	6	22	28	6	22	28	12	44	56
		小計	16	52	69	15	52	67	31	105	136
	その他の用途	0	34	34	0	38	38	0	73	73	
	計	16	86	103	15	91	105	31	177	208	
供給	前期からの繰り越し	4	7	11	19	107	125	4	7	11	
	生産量	31	186	217	0	0	0	31	186	217	
	計	35	193	228	19	107	125	35	193	228	
次期への繰り越し			19	107	125	4	16	20	4	16	20

資料：農林水産省「でん粉の需給見通しについて」

注1：でん粉年度とは、10月から翌9月まで。

注2：ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

注3：交付金対象用途の「その他」について

ばれいしょでん粉は、菓子類、麺類、水産練製品、冷凍調理食品、食肉製品、調味料、板紙（層間接着用）、水産養殖餌料などである。

かんしょでん粉は、菓子類、麺類、水産練製品、冷凍調理食品、食肉製品、建材などである。

注4：交付金対象用途外の「その他の用途」は、片栗粉などである。

## 2. 輸入動向

### 【タピオカでん粉の輸入動向】

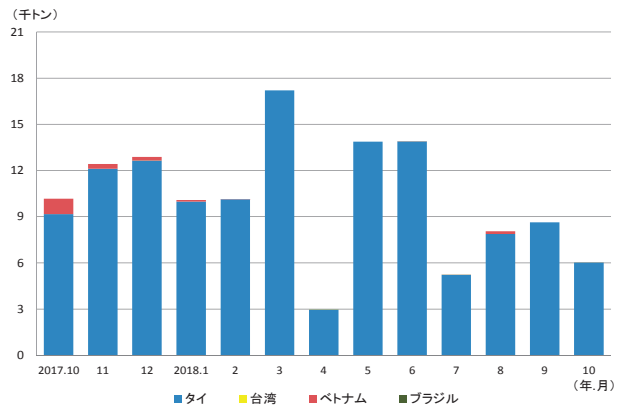
#### 10月の輸入量は前年同月および前月から大幅に減少

財務省「貿易統計」によると、2018年10月のタピオカでん粉の輸入量は、6015トン（前年同月比40.9%減、前月比30.4%減）と、前年同月および前月から大幅に減少した（図1）。

輸入先国はタイおよびブラジルの2カ国で、輸入量は次の通りであった。

タイ	6014トン
	（前年同月比34.4%減、前月比30.4%減）
ブラジル	1トン
	（前年同月および前月輸入実績なし）

図1 タピオカでん粉の国別輸入量の推移



資料：財務省「貿易統計」

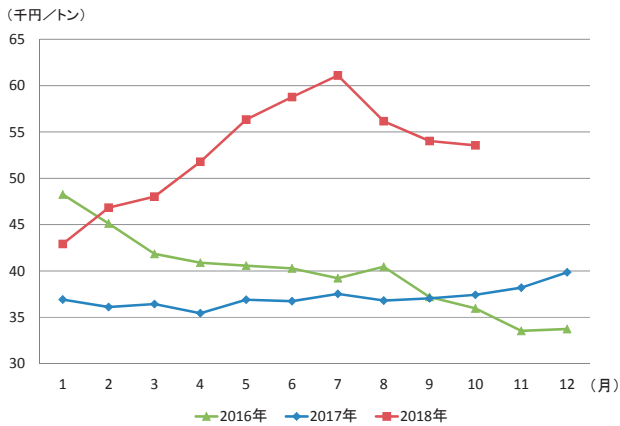
注：HSコード1108.14-010、1108.14-020、1108.14-090

2018年10月の1トン当たりの輸入価格は、5万3549円（前年同月比43.1%高、前月比0.9%安）と、前年同月から大幅に上昇した（図2）。

国別の1トン当たりの輸入価格は、次の通りであった。

タイ	5万3522円
	（前年同月比43.3%高、前月比0.9%安）
ブラジル	21万9095円
	（前年同月および前月輸入実績なし）

図2 タピオカでん粉の月別輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」  
注：HSコード1108.14-010、1108.14-020、1108.14-090

### 【サゴでん粉の輸入動向】

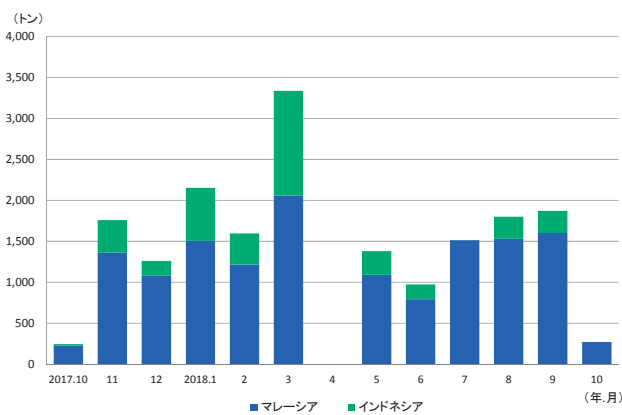
#### 10月の輸入量は前月から大幅に減少

財務省「貿易統計」によると、2018年10月のサゴでん粉の輸入量は、270トン（前年同月比9.8%増、前月比85.6%減）と、前月から大幅に減少となった（図3）。

輸入先国はマレーシアのみで、輸入量は次の通りであった。

マレーシア 270トン  
（前年同月比18.4%増、前月比83.1%減）

図3 サゴでん粉の国別輸入量の推移



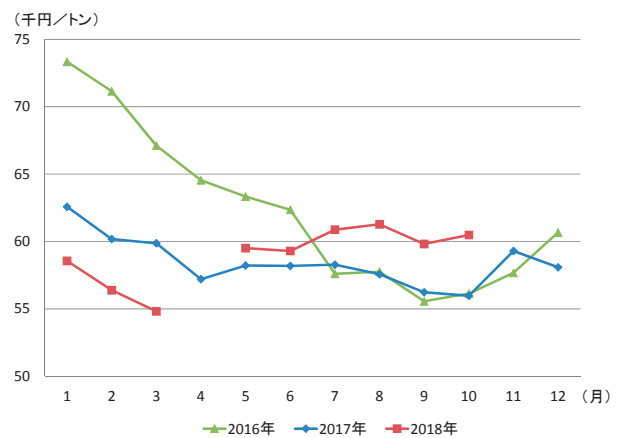
資料：財務省「貿易統計」  
注1：HSコード1108.19-011、1108.19-012、1108.19-019  
注2：2018年4月のサゴでん粉は輸入実績なし。

2018年10月の1トン当たりの輸入価格は、6万478円（前年同月比8.1%高、前月比1.1%高）と、前月からわずかに上昇した（図4）。

国別の1トン当たりの輸入価格は、次の通りであった。

マレーシア 6万478円  
（前年同月比8.0%高、前月比0.3%高）

図4 サゴでん粉の月別輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」  
注1：HSコード1108.19-011、1108.19-012、1108.19-019  
注2：2018年4月のサゴでん粉は輸入実績なし。

### 【ばれいしょでん粉の輸入動向】

#### 10月の輸入量は前年同月および前月から大幅に減少

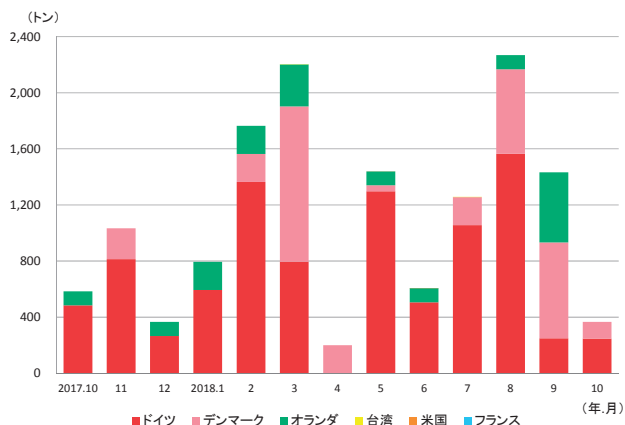
財務省「貿易統計」によると、2018年10月のばれいしょでん粉の輸入量は、367トン（前年同月比37.2%減、前月比74.4%減）と、前年同月および前月から大幅に減少した（図5）。

輸入先国は、ドイツおよびデンマークの2カ国で、国別の輸入量は次の通りであった。

ドイツ 247トン  
（前年同月比49.0%減、前月比0.8%減）

デンマーク 120トン  
（前年同月輸入実績なし、同82.5%減）

図5 ばれいしょでん粉の国別輸入量の推移



資料：財務省「貿易統計」  
注：HSコード1108.13-010、1108.13-020、1108.13-090

2018年10月の1トン当たりの輸入価格は、8万7837円（前年同月比2.6%高、前月比2.1%高）と、前年同月および前月からわずかに上昇した（図6）。

国別の1トン当たりの輸入価格は、次の通りであった。

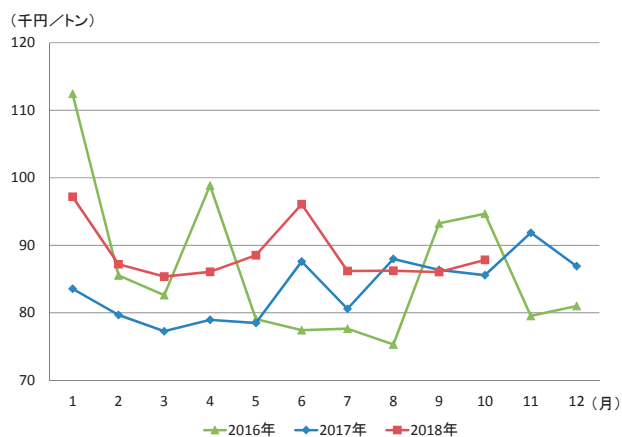
ドイツ 8万9611円

（前年同月比4.6%高、前月比7.2%安）

デンマーク 8万4183円

（前年同月輸入実績なし、同1.4%高）

図6 ばれいしょでん粉の月別輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」  
注：HSコード1108.13-010、1108.13-020、1108.13-090

## 【でん粉誘導体の輸入動向】

### 10月の輸入量は前年同月からかなり大きく増加

財務省「貿易統計」によると、2018年10月のでん粉誘導体の輸入量は、5万3876トン（前年同月比14.7%増、前月比94.8%増）と、前年同月からかなり大きく増加した（図7）。

でん粉誘導体の輸入先国は19カ国で、最大の輸入先国はタイであった。主要輸入先国からの輸入量は次の通りで、タイが輸入量の約7割を占めており、次いで中国、フランスとなっている。

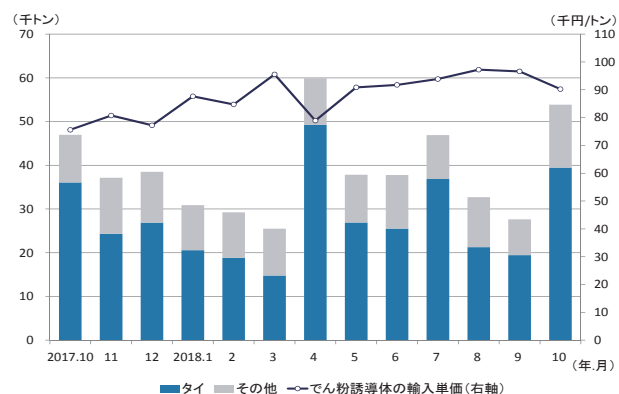
表3 でん粉誘導体の主要輸入先国および輸入量（10月）

輸入先国	輸入量（トン）	シェア（%）
合計	53,876	100.0
うち タイ	39,476	73.3
中国	2,433	4.5
フランス	2,139	4.0
ベトナム	1,903	3.5
米国	1,600	3.0
豪州	1,476	2.7

資料：財務省「貿易統計」  
注：HSコード3505.10-100

2018年10月の1トン当たりの輸入価格は、9万240円（前年同月比19.3%高、前月比6.6%安）と、前年同月から大幅に上昇した。

図7 でん粉誘導体の輸入量および輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」  
注：HSコード3505.10-100

## 【デキストリンの輸入動向】

### 10月の輸入量は前月から大幅に増加

財務省「貿易統計」によると、2018年10月のデキストリンの輸入量は、1,565トン（前年同月比2.5%減、前月比2.1倍）と、前月から大幅に増加した（図8）。

デキストリンの輸入先国は12カ国で、デキストリンの輸入量は、上位輸入先国の数量および各国のシェアも含め、月ごとの変動が大きい。

上位輸入先国からの輸入量は次の通りで、タイ、ベトナムおよび米国の3カ国で輸入量の約8割を占めている。

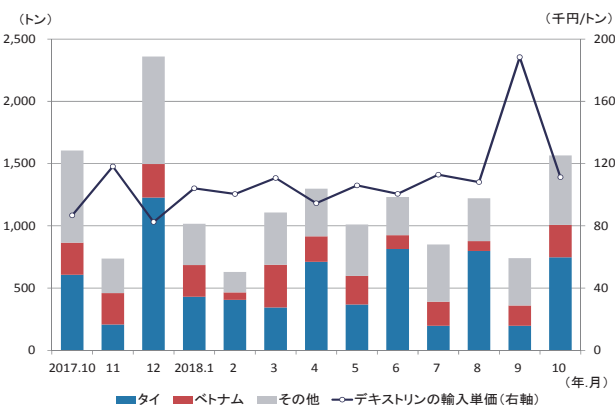
表4 デキストリンの主要輸入先国および輸入量（10月）

輸入先国	輸入量（トン）	シェア（%）
合計	1,565	100.0
うち タイ	747	47.7
ベトナム	261	16.6
米国	217	13.9
ベルギー	115	7.4
フランス	70	4.5

資料：財務省「貿易統計」  
注：HSコード3505.10-200

2018年10月の1トン当たりの輸入価格は、11万1,272円（前年同月比28.2%高、前月比40.9%安）と、前年同月から大幅に上昇した。

図8 デキストリンの輸入量および輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」  
注：HSコード3505.10-200

## 【コーンスターチ用トウモロコシの輸入動向】

### 10月の輸入量は前年同月からやや減少

財務省「貿易統計」によると、2018年10月のコーンスターチ用トウモロコシの輸入量は、23万3,820トン（前年同月比5.2%減、前月比28.0%減）となり、前年同月からやや減少した（図9）。

輸入先国は、米国が約9割を占め、次いで南アフリカとなっている。国別の輸入量は次の通りであった。

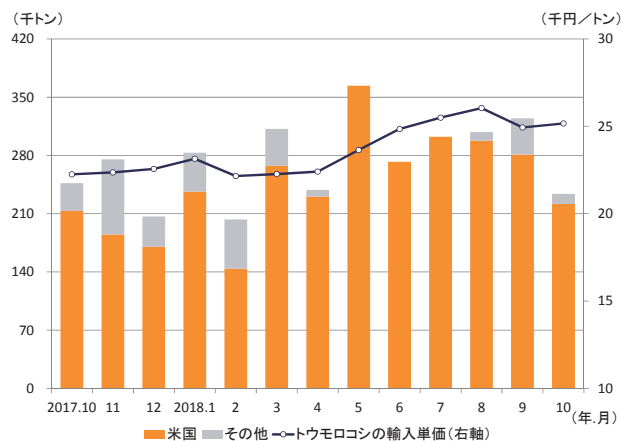
米国 22万1,854トン  
（前年同月比4.0%増、前月比21.1%減）  
南アフリカ 1万1,966トン  
（同64.0%減、同72.5%減）

2018年10月の1トン当たりの輸入価格は、2万5,164円（前年同月比13.1%高、前月比0.9%高）と、前年同月からかなり上昇した。

国別の1トン当たりの輸入価格は、次の通りであった。

米国 2万5,204円  
（前年同月比12.0%高、前月比0.5%高）  
南アフリカ 2万4,425円  
（同17.9%高、同2.1%高）

図9 コーンスターチ用トウモロコシの輸入量および輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」  
注：HSコード1005.90-091